

《論文添削見本》

合格条件充足度評価表

ITサービスマネージャ

合格条件		評価			得点		
本 文	内容的側面	システム・プロジェクトの概要・特徴	システム・プロジェクトの概要・特徴が簡潔にかつ具体的に記述されている。	10 8 5 2 0	簡潔・具体的でない。	8 — 10	
		出題意図に応える論述	出題意図をくみ取り、これについて論じている。	10 8 5 2 0	出題テーマとずれている。	8 — 10	
		ITサービスマネージャとしての創意工夫、行動力	ITサービスマネージャの業務にふさわしい工夫、行動について述べている。	10 8 5 2 0	ITサービスマネージャの業務行動になっていない。	8 — 10	
		工夫や対策の評価と課題の認識	結果の評価と今後の課題についての認識がしっかり表現されている。	10 8 5 2 0	しっかり評価していない。	5 — 10	
	表現的側面	面白さ	論旨の一貫性	冒頭の800字が主題の伏線になっていて、かつ本文において全体の論旨をしっかりと展開している。	10 8 5 2 0	論旨を一貫してしっかりと展開していない。	8 — 10
			主張性	一つ～二つに絞り込み、掘り下げて論述している。	10 8 5 2 0	掘り下げ不足である。	5 — 10
		分かりやすさ	具体性	工夫内容を具体的に説明している。	10 8 5 2 0	表面的な説明である。	8 — 10
			客観性	解決策の採用理由を事実（環境条件）に基づいて説明している。	10 8 5 2 0	理由が述べられていない。	8 — 10
文章	一般性	一般的な、かつ、分かりやすい表現をしている。	10 8 5 2 0	表現が分かりにくい。	5 — 10		
	読みやすさ	章・節・項・段落分けは適切で、誤字脱字がなく、正しい日本語が使われている。	10 8 5 2 0	正しい日本語になっていない。	5 — 10		
総評	<p style="color: cyan;">合格レベルの論文です。添削結果を基に、上手に修正しています。最後の「経験した人しか分からない当たり前」の内容もよいです。</p> <p style="color: cyan;">課題に対して、一つしか選ぶことのできない対策を挙げて、複数の案から一つを選択して、その選択した根拠を述べるとい論旨展開も演習しておくともよいでしょう。</p> <p style="color: cyan;">設問イの論述量を減らして、本試験までに、確実に2時間で書けるようにしておきましょう。</p>						
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 合計得点 (100点満点) 68 点 </div>						



ここがポイント！

臨場感のある「当たり前」を論文で書く！！

経験はひとりひとり違います。したがって、本人にとって当たり前なことも、読み手にとって新鮮なことがあります。採点者は、経験した人しか分からない、臨場感のある「当たり前」を論文で表現してほしいそうです。